

グループホーム暖らん 令和6年度第1回 運営推進会議

日時：令和6年5月27日（月曜） 15時00分～

出席者（敬称を略させていただきます）

民生児童委員

出雲市高齢者福祉課

理事長

地域委員（欠席）

出雲市高齢者あんしん支援センター

管理者

1. 利用状況（5月27日現在）

○ 現入居者 8名（定員9名）

年齢別

平均91.6歳

	男	女
80歳代	0	1
90歳代	1	6

要介護度別

平均要介護度2.9

	男	女
要介護1	0	0
要介護2	1	2
要介護3	0	4
要介護4	0	0
要介護5	0	1

○ 利用待機者 6名

2. 入居者について

4月初めに内科的疾患で入院、加療されていたご利用者が同月半ばに逝去されました。

3. 3月以降の主な行事や活動

別紙「暖らん便り」no.28をご覧ください。

4. 令和5年度第6回運営推進会議（書面会議）の質問への回答

- ① 外部評価において優れた点や工夫点の記載はあったが、課題や要改善点などの指摘はあったか。あった場合には対応も含め具体的に示してほしい。

回答：改善すべきこととして特段の指摘はありませんでした。今後の課題として、コロナの時期を経て、近所の方々や地域との関わり・交流を増やしていく必要性について、次のような意見交換がありました。

- ・ 災害時などにおけるご近所の方との協力体制を作ってゆくことが必要である。
- ・ ご近所の方とは日頃の挨拶、雨天時洗濯ものの取り込みの声かけ、畑の作物などを差し上げるなど、関係ができてつある。
- ・ にこにこルームを活用して、介護予防、フレイル予防のための活動にご近所のかたに参加していただく取り組みを行なう。開設当初は計画していたが、新型コロナで頓挫していた。

② 外部評価と令和6年度目標達成計画との関係はどのようなになっているか。

回答：5年度の目標に挙げていたボディメカニクス、口腔衛生の改善については、計画していた専門職の協力が得られなかったために十分な取り組みができなかった。今年度は理学療法士が入職したこともあり、その指導も得て移乗移動の改善、食事環境（姿勢・用具等）の改善を目標に掲げて取り組みます。

③ 3月に施設内で新型コロナ感染（2名の利用者）が発生したが、利用者のワクチン接種の状況、職員の健康管理、面会の対応等はどのように行なっているか。

回答

- ・ オミクロン株対応を含め、全員6回以上、協力医によってワクチン接種をおこなっています。
- ・ 3月までは職員は毎日、検温等健康状態を記録し、週1回以上の抗原検査を行ないました。感染発生時は、毎日抗原検査を実施。職員家族に陽性者が出た場合は概ね1～2日程度の自宅待機で様子を見ました。3月の感染発生においては職員にコロナの陽性者は確認されませんでした。
- ・ 2月頃からは対面での面会を行うようになっていました。感染確認時は対面の面会は禁止とし、解除後しばらくは検温や感染予防を行った上で、状況に応じて10分～15分の時間制限で行いました。4月からは対面での面会を再開しています。

5. 食費（朝食）の改定について

食費については、令和4年6月に改定した金額で運営していましたが、食材や惣菜の価格の高騰により、6月から朝食について次のように改定させていただくこととして、ご利用者・ご家族にお知らせしています。

朝食	450 円 (350 円から改定)
昼食	550 円
夕食	500 円
おやつ	130 円

* 食事は基本的に食材を購入してキッチンで調理し、作り立てのものを提供するようにしている。一部、近隣の店から購入する惣菜も利用している。

6. 研修

- ・ ハラスメント防止について（4月26日 職員会）
- ・ 権利擁護推進員養成研修（管理者） 5月22日～24日（松江）
- ・ 身体拘束／虐待防止（5月24日 職員会）

7. その他

- ・ 東隣の田んぼが埋め立てられて住宅建設の工事が行われている。